

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価方法

基本財産及びその他の固定資産である売買目的外の有価証券の評価方法は、時価法により行っている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価は、総平均法による原価基準により行っている。

(3) 固定資産の減価償却

減価償却の方法は、建物、構築物、建物附属設備及び無形固定資産については定額法（旧定額法含む）により、その他の有形固定資産（美術品等資産は除く）については定率法（旧定率法含む）により行っている。有形固定資産にあつては間接法により、無形固定資産にあつては直接法により減額している。但し、事業の用に供している取得価額が10万円以上20万円未満の資産については3年間で均等償却、20万円以上30万円未満のものは即時償却している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法により実施している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給料の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

但し、坂本龍馬記念館及び埋蔵文化財センターを除く館については、平成25年度末までの不足額について調整額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

但し、1件あたりのリース料総額300万円以下のものについては、引き続き賃貸借処理を行っている。

(6) 消費税等の会計処理

税込み方式で行っている。

2 基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	756,160			756,160
投資有価証券	499,243,840			499,243,840
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
県民文化振興基金				
県民文化振興基金預金	10,447,667			10,447,667
小 計	10,447,667	0	0	10,447,667
特定資産				
建物附属設備	273,655		68,413	205,242
事業安定特定預金	163,184,417		654,593	162,529,824
従業員福利厚生特定預金	9,725,340	96	943,827	8,781,609
退職給付引当預金	80,916,552	27,701,335	31,599,849	77,018,038
美術館特定費用準備資金	20,798,000	19,300,000	8,100,000	31,998,000
歴史民俗資料館特定費用準備資金	9,560,000		5,920,000	3,640,000
坂本龍馬記念館特定費用準備資金	12,049,000	20,900,000	7,049,000	25,900,000
文学館特定費用準備資金	9,850,000	1,600,000	8,000,000	3,450,000
小 計	306,356,964	69,501,431	62,335,682	313,522,713
合 計	816,804,631	69,501,431	62,335,682	823,970,380

3 基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の財源等の内訳

基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産預金	756,160	(0)	(756,160)	(0)
投資有価証券	499,243,840	(0)	(499,243,840)	(0)
小 計	500,000,000	(0)	(500,000,000)	(0)
県民文化振興基金				
県民文化振興基金預金	10,447,667	(0)	(10,447,667)	(0)
小 計	10,447,667	(0)	(10,447,667)	(0)
特定資産				
建物附属設備	205,242	(0)	(205,242)	(0)
事業安定特定預金	162,529,824	(0)	(162,529,824)	(0)
従業員福利厚生特定預金	8,781,609	(0)	(8,781,609)	(0)
退職給付引当預金	77,018,038	(0)	(0)	(77,018,038)
美術館特定費用準備資金	31,998,000	(0)	(31,998,000)	(0)
歴史民俗資料館特定費用準備資金	3,640,000	(0)	(3,640,000)	(0)
坂本龍馬記念館特定費用準備資金	25,900,000	(0)	(25,900,000)	(0)
文学館特定費用準備資金	3,450,000	(0)	(3,450,000)	(0)
小 計	313,522,713	(0)	(236,504,675)	(77,018,038)
合 計	823,970,380	(0)	(746,952,342)	(77,018,038)

4 ファイナンス・リース取引関係

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理による所有権移転外ファイナンスリース取引

リース資産の内容：美術館における印刷機

附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産
基本財産については、財務諸表の注記に記載しているので省略する。

- 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
			目的使用	
退職給付引当金	80,916,552	27,701,335	31,599,849	77,018,038